



2026年5月29日

各 位

会 社 名 カネ美食品株式会社
代表者名 代表取締役社長 今井 善広
(コード番号2669 東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員経営管理本部長 大谷 浩一郎
TEL 052-879-6111 (代表)

支配株主等に関する事項について

当社の親会社であります株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス（以下、「PPIH」と言います。）について、支配株主等に関する事項は、下記のとおりになりますので、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

2026年2月28日現在

名称	種類	議決権所有割合（％）			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス	親会社	40.3	—	40.3	株式会社東京証券取引所 プライム市場

2. 親会社等の企業グループにおける当社の位置付けその他の当社と親会社等との関係

(1) 親会社等との取引関係や人的・資本関係

PPIHは、当社議決権のうち40.3%を所有しており、当社は同社の子会社であります。

当社は、同社の完全子会社でありますユニー株式会社、UDリテール株式会社、株式会社ドン・キホーテ及び株式会社長崎屋が運営する総合スーパー等内へ総合惣菜店舗、寿司専門店舗及び洋風惣菜店舗を出店し、寿司・惣菜等の製造、販売を行っております。

これらにより、当社の同社のグループ企業に対する売上高比率は、52.3%（2026年2月期実績）となり、同社のグループ企業への割合が高くなっております。

なお、人的関係につきましては、同社又はそのグループ企業から当社取締役に4名が就任しております。

(2) 親会社等企業グループに属することによる事業上の制約、親会社やそのグループ企業との資本的関係などの面から受ける経営・事業活動の影響等

当社株式の東京証券取引所スタンダード市場の上場を維持し、当社の上場会社としての自主的な経営を保持しながら関係強化を推進する方針であることを両社の共通認識としております。事業運営にあたっては、P P I Hとの業務提携契約の締結を経て、P P I Hが重要な戦略事業の一つに位置付けている惣菜事業分野で、当社とP P I Hが有する経営資源やノウハウを有機的に融合することでシナジーを創出しております。

P P I Hグループとの取引条件及び当社製品の販売価額については、少数株主保護の観点から取引条件の経済合理性を担保すると共に、総原価、他の取引先との取引価格を勘案して決定しております。

また、監査等委員である取締役3名の内、P P I Hからの独立性を有する独立社外取締役を2名選任することにより、取締役会におけるP P I Hとの取引が議論される際の客観性と透明性が確保されるよう努めております。

今後も企業価値向上のため、上場会社としての経営の独立性の維持を原則としつつ、P P I Hグループ各社とのシナジー効果の最大化を図ることが少数株主を含めた株主の利益拡大に資するものと認識しており、当社のさらなる成長に注力してまいります。

3. 支配株主等との取引に関する事項

(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

種類	会社等の名称	資本金又は出資金(千円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
親会社の子会社	ユニー株式会社	100,000	総合小売業	—	当社製品の委託販売	当社製品の委託販売	32,059,509	売掛金	1,208,737
	UDリテール株式会社	300,000	ディスカウント型総合小売業	—	当社製品の委託販売	当社製品の委託販売	8,567,622	売掛金	346,017
	株式会社ドン・キホーテ	300,000	総合ディスカウントストア事業	—	当社製品の販売	当社製品の販売	3,805,665	売掛金	335,991
	株式会社長崎屋	300,000	ディスカウント型総合小売業	—	当社製品の委託販売	当社製品の委託販売	953,804	売掛金	68,016

(注) 1. 親会社でありますP P I Hについては実質的な取引がないことから上記表には記載していません。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

ユニー株式会社、UDリテール株式会社、株式会社ドン・キホーテ及び株式会社長崎屋に対する当社製品の販売価額については、市場価格を勘案して決定しております。

以 上